

# かがわ総合特区 「オリーブナース」事業の現状と課題



香川県・綾川町国民健康保険 <sup>すえ</sup>陶病院

院長 大原 昌樹

# オリーブナース

## ii) 地域において講ずる措置

### a) 地域独自の税制・財政・金融上の支援措置

#### ◆ 離島における看護確保対策事業

(香川県 平成22年より措置/平成23年度予算額6百万)

→ オリーブナース育成に係る経費に対する補助事業を新たに創設

### b) 地方公共団体の権限の範囲内での規制の緩和や地域の 独自ルールの設定

◆ 香川県独自のルールとして、オリーブナースの研修と登録を行う  
6ヵ月程度のドクターコムを活用したe-ラーニングで、訪問看護や  
緩和ケア、認知症などの研修を受けた看護師をオリーブナースと  
して登録し、遠隔医療を活用した訪問看護に従事する。

平成23年9月29日付「地域活性化特別区域指定申請書」より抜粋

# オリーブナースとは

所定の研修を修了し、離島、へき地あるいは医療体制の確保が困難な医療機関等において、ドクターコムを活用して

遠隔地の医師からの指示を受け、在宅看護を実践する看護職員のことをいいます



地域活性総合特別区における規制緩和（香川医療福祉総合特区）

全国で申請数（358）→ 指定を受けた地域（26）

## かがわ遠隔医療ネットワーク(K-MIX)を生かした安心の街づくり

医師法第20条 無診療治療等の禁止（対面診療原則）の緩和

①「ドクターコム」を活用した遠隔診療（K-MIX）の推進

②一定の研修を受けた県独自の「オリーブナース」の育成

在宅患者に対する  
処置の迅速化  
⇒医療水準の向上

訪問看護中の看護師に指示し  
早期に対応することで、患者  
様が苦しまずに短期間での回  
復も可能になる。



医師の負担を軽減  
⇒医療資源の効率化

看護師は、医療行為はで  
きないが、医師から直接  
指示を受ければ訪問先で  
も在宅患者に対して処置  
や検査の補助ができる。

離島・へき地等の在宅看護を支援する

# 「オリーブナース」研修 参加者募集



かがわ医療福祉総合特区の事業として  
「オリーブナース」研修がスタートします

「オリーブナース」とは所定の研修を修了し、離島・へき地あるいは医療体制の確保が困難な医療機関等においてドクターコム（電子カルテ機能統合型テレビ会議システム）を活用して遠隔地の医師からの指示を受け、在宅看護を実践する看護職員のことをいいます  
この研修では在宅療養支援において医師との協働と連携のもと、看護職としての専門性とリーダーシップが発揮できる知識や技術を習得することができます  
あなたもぜひ、この「オリーブナース研修」でキャリアアップしませんか

研修日時：平成24年11月22日（木）～平成25年3月2日（土）

場 所：公益社団法人 香川県看護協会 看護研修センター

募集人員：20名

研 修 費：13,000円（日本訪問看護振興財団のeラーニング受講料）

特 徴：

1. 研修はeラーニング学習、集合研修、実地研修で構成されています
  - ・eラーニング学習方法を多く取り入れ、仕事をしながら自宅でいつでも都合のよい日と時間に学習ができるようになっています
  - ・eラーニングは何回でも繰り返し学習することができます
2. 地域医療・看護に携わっている専門性の高い講師が研修生の学習を支援します
3. 最新の情報ネットワークシステムを活用した実地研修を行います
  - ・ドクターコム（電子カルテ機能統合型テレビ会議）
  - ・K-MIX（かがわ遠隔医療ネットワーク）

対 象：

1. 県内の離島・へき地あるいは医療体制の確保が困難な医療機関等に従事する者又は従事を希望する者で、看護師資格取得後5年以上の実務経験を有する者
2. eラーニングの学習環境（裏面参照）を準備できる者

申込方法：所定の申込用紙をご利用ください（公社）香川県看護協会ホームページ参照

申込締切：平成24年10月31日（水）

お問い合わせ：087-864-9070

主催：公益社団法人香川県看護協会（協働推進研修事業助成費による委託事業）

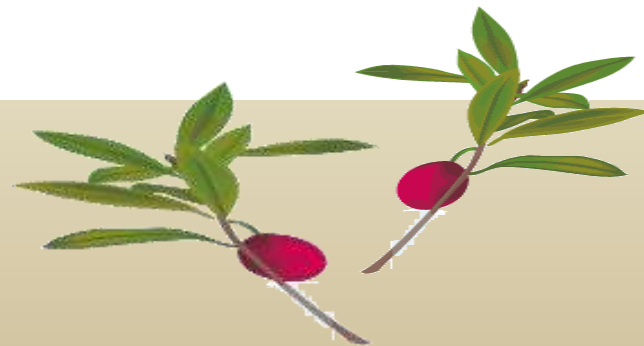


かがわ医療福祉総合特区は、医療資源が乏しく、過疎化と高齢化が進む島しょ部・へき地の住民を含む全ての県民が、一定水準の医療と福祉が受けられ、安心して生活できるよう、医師だけでなく看護師・薬剤師などの医療人材や遠隔医療システムなどの医療資源を有効に活用し、福祉等との連携を図ることで、島しょ部・へき地を含む地域の医療モデルとなる環境を作ることを目的に香川県が申請し、昨年末指定されたものです

# オリーブナース研修実施要綱

## 目的

1. 離島・へき地あるいは医療体制が困難な医療機関等に勤務する看護職に対し医師との協働と連携のもと在宅療養支援の充実を図ることを目的に必要な基本的な知識・技術を習得する
2. 在宅療養支援において医師等と協働しながら看護職としての専門性とリーダーシップが発揮できる素地を養う



## 研修期間

○平成24年11月22日～平成25年3月2日

## 研修対象

○県内の離島・へき地あるいは医療体制の確保が困難な医療機関等に従事、あるいは従事を希望する者

○看護師資格取得後5年以上の実務経験を有する者

○eラーニングの学習環境を準備できる者

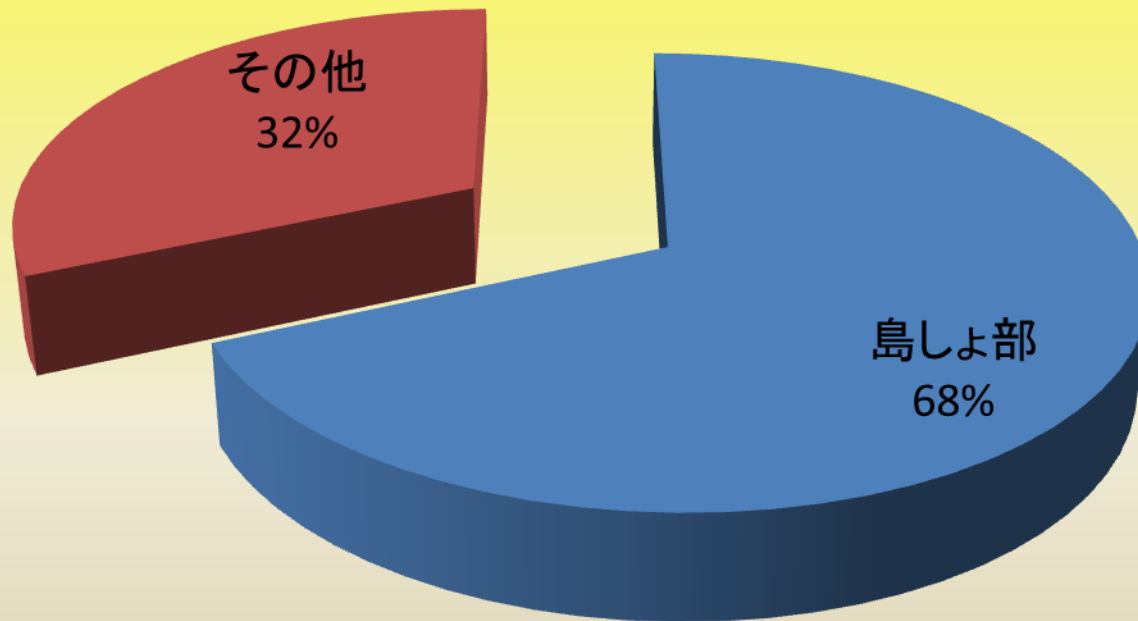
## 募集人員

○20名

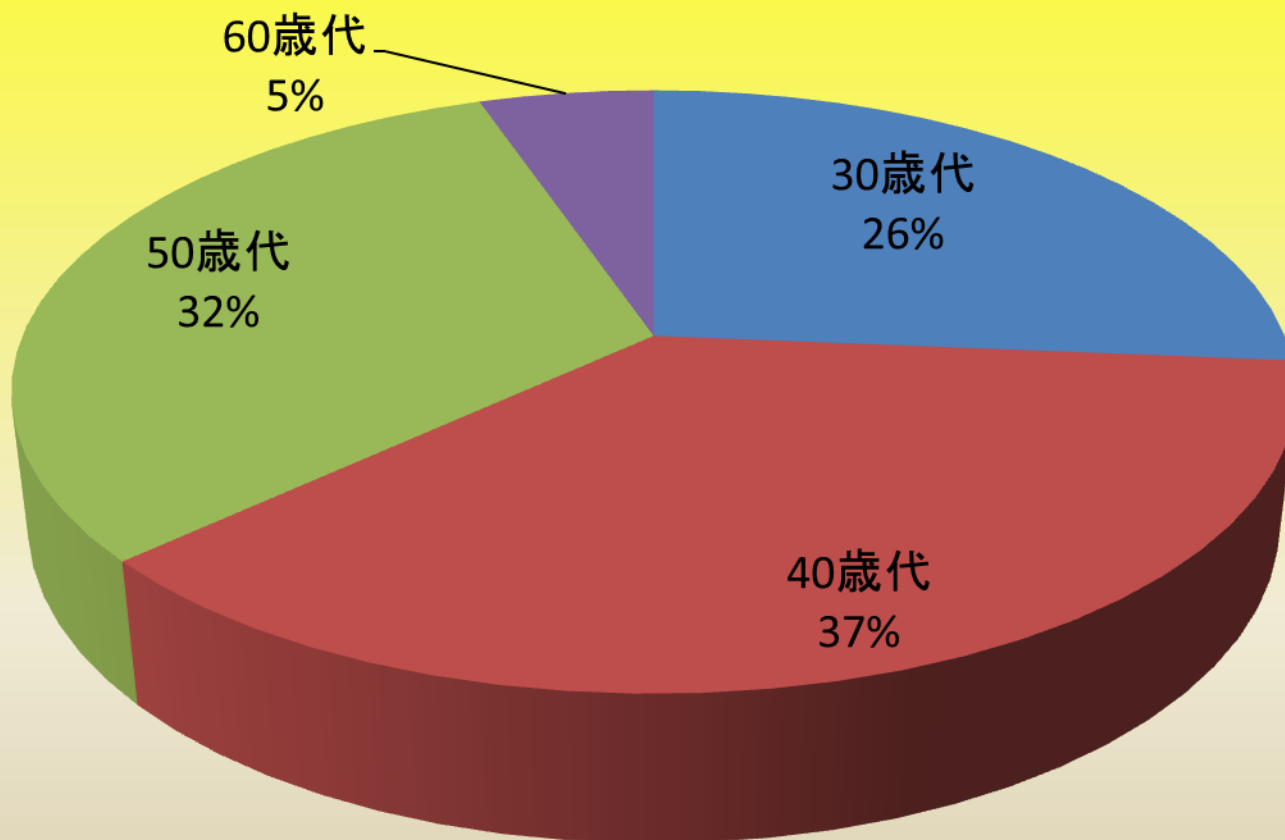


# 勤務先

n = 19

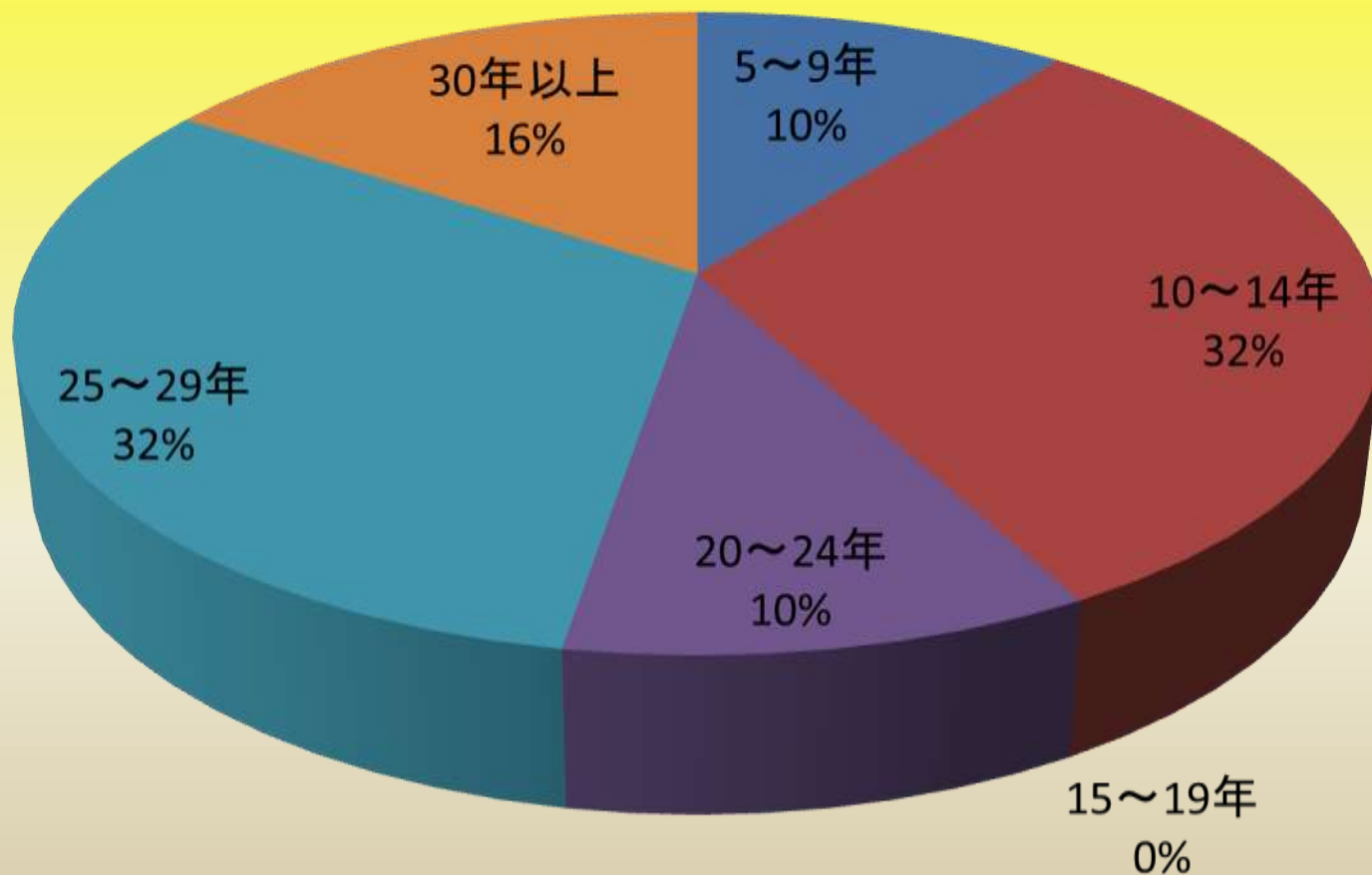


# 受講生の年齢 (n=19)



# 勤務経験年数

n = 19



香川県  
KAGAWA



岡山県

しょうど  
小豆島

土庄町

小豆島町

6

小豆郡

4

豊島

土庄町

井島

直島

直島町

男木島

大島

文木島

香川郡

香川郡

ひつし

与島

本島

広島

手島

小手島

佐柳島

高見島

粟島

仲多度郡

多度津町

善通寺市

琴平町

仲多度郡

坂出市

丸亀市

綾歌郡

綾川町

高松市

木田郡三木町

さぬき市

東かがわ市

伊吹島

観音寺市

三豊市

まんのう町

徳島県

オリーブナース第1期生

(C)Mapion

# カリキュラムの特徴

## ○eラーニング学習

自宅・職場等で都合のよい日時に自己学習が可能

## ○地域医療・看護の専門性が高い講師が学習支援

## ○最新の情報ネットワークシステムを活用した実地研修



# 学習方法

e ラーニング  
自宅・職場で学習

集合研修  
看護協会

実習(4施設)  
ドクターコム  
活用体験



# eラーニング学習

## 訪問看護

- 訪問看護概論
- 訪問看護対象論
- 訪問看護展開論
- 訪問看護システム論
- 訪問看護技術論
- (対象別技術論・医療処置別技術論・訪問看護展開のための知識・技術)
- 訪問看護管理論

## 在宅看護

- 臨床薬理学
- 在宅医療病態論
  - 呼吸系
  - 循環器系
  - 脳血管系
  - 運動器（骨・関節）系
  - 生殖器（泌尿器）系
  - 糖尿病、認知症
  - 神経難病

# 集合研修



| 科目                                                                                                         | 内容                                                                                                                                                                                                                                       |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>超音波検査法演習</li><li>在宅医療管理技術</li><li>安全管理</li><li>フィジカルアセスメント</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>腹部エコーの基本操作と基本画像</li><li>排泄ケア、スキンケア、各種ドレーンの管理</li><li>化学療法を受ける患者の薬物管理</li><li>在宅における栄養管理</li><li>福祉用具を利用した効果的看護支援</li><li>安全管理の概念、リスクマネジメント</li><li>在宅における感染対策</li><li>フィジカルアセスメントと考え方と実際</li></ul> |

# 実 習

## 目 的

離島・へき地あるいは医療体制が困難な医療機関において、医師と協働、連携を行い在宅療養者の健康状態に応じた看護の実際を学ぶ



# 実習目標・内容

## 目 標

1. 在宅療養者が自宅で生活を継続していくために必要な看護を考えることができる。
2. 在宅療養者のニーズ、健康状態に応じた看護方法が理解できる。
3. 在宅療養者や他職種、諸機関との協力、連携の在り方が理解できる。
4. 在宅訪問地域の特性と健康課題を理解することができる。

## 内 容

- ・療養環境、暮らし方、生き方
- ・在宅療養者や家族が抱える健康問題
- ・社会資源の活用状況
- ・在宅療養者の病状、健康状態、自立度
- ・健康問題に対する解決方法
- ・在宅療養者や家族に必要な社会資源
- ・ドクターコム<sup>®</sup>の活用状況
- ・他職種への情報提供、交換、共有
- ・多職種との協働、連携方法
- ・訪問地域の特性と健康課題
- ・地域の保健・医療・福祉サポート体制
- ・地域の在宅ケアシステム

# 実習方法

## 1. 実習場所

内海病院、土庄中央病院、陶病院、  
高松市民塩江分院で実施

## 2. 実習日数および実習時間

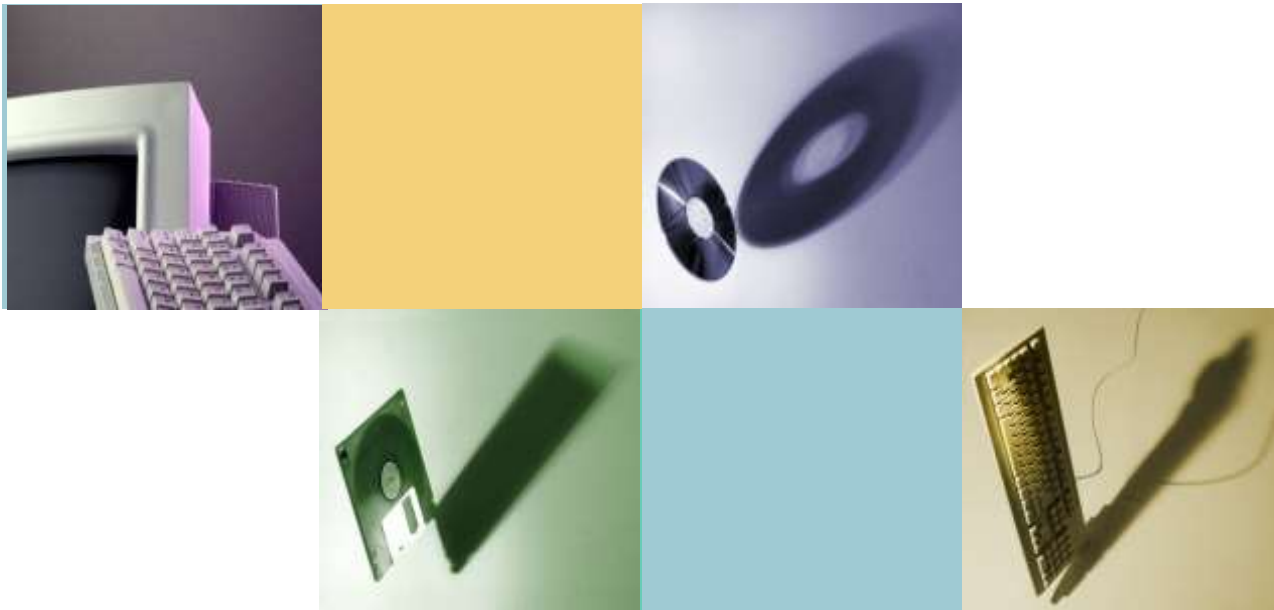
1) 実習日数: 12月から2月までの間で3日間

2) 実習時間: 9:00～16:00

# 香川県看護協会 オリーブナース育成研修

## 超音波検査法 演習1

### 腹部エコーの基本操作と基本画像



2013年2月2日・9日(土) 9:30-15:30

綾川町国民健康保険陶病院院長 大原昌樹

香川大学医学部看護学科 片山陽子

# 超音波検査講義



平成25年2月2,9日香川大学医学部地域医療教育支援センタースキルス・ラボ

# 超音波検査実習

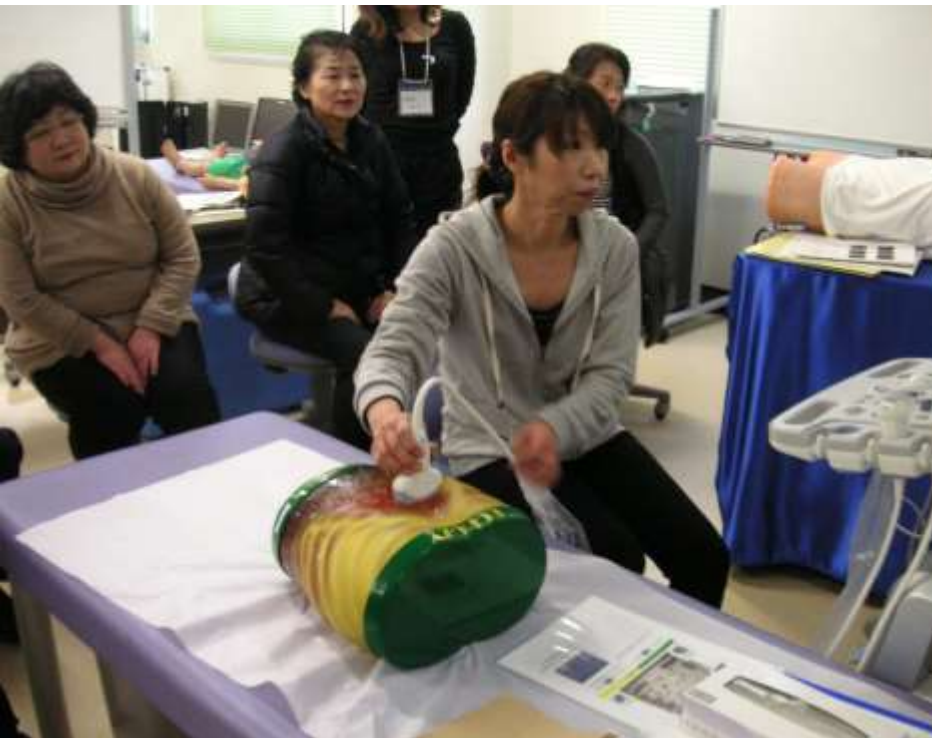


平成25年2月2,9日香川大学医学部地域医療教育支援センタースキルス・ラボ

平成25年2月2,9日香川大学医学部地域医療教育支援センタースキルス・ラボ



# 超音波検査実習



平成25年2月2,9日香川大学医学部地域医療教育支援センタースキルス・ラボ

# 超音波検査法

- 超音波検査法の実施

医師と超音波検査士<sup>1)</sup>(看護師、臨床検査技師等)

『かがわ医療福祉総合特区』

規制緩和・特例措置:ドクターコムを通じた遠隔の医師  
の指示に基づく診療の補助

- 近年、看護領域でも利用している

助産師外来

残尿測定: **ブラッドースキャン**

褥瘡やリンパ浮腫の診断など

- 超音波は**第二の聴診器**

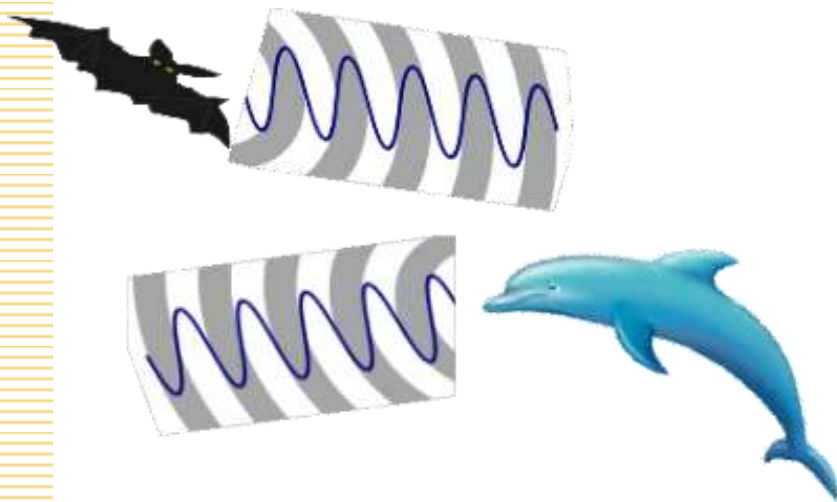
将来的には誰もが操作できる聴診器の  
ようなものになる。



# 超音波検査とは

- 超音波検査は、人間の耳では聞き取れない周波数の高い音の性質を利用した検査方法
- 超音波ultrasoundとは？

超音波を利用して生活する生物でよく知られているのがコウモリやイルカ、クジラなどである。これらの生物はエコーロケーションや会話などの目的に超音波を利用していると考えられる。



## ○人間の可聴音域

20～20,000[Hz]

これより高い音 超音波 (Ultrasonic)

## ○超音波診断に用いられる周波数

一般的には 3.5～5[MHz]

表在部 7～10[MHz]



# 装置の種類

- ①据え置き型 ②ポータブル型 ③ハンディタイプ  
②③はベッドサイドや在宅医療で使用可能

A 据え置き型



Aplio™500  
(東芝メディカルシステムズ  
株式会社)

B ポータブル型



Viamo™  
(東芝メディカルシステムズ  
株式会社)

C ハンディタイプ



左 / Vscan 1, 右 / Vscan 2  
(GE ヘルスケア・ジャパン株式会社)

写真1 エコー装置の種類



# 超音波検査法の長所

1. どこでも手軽に検査できる
2. 非侵襲的である
3. あらゆる方向から観察できる

プローブを当てた断面の画像が得られる。あらゆる方向から観察でき、病変を様々な方向から見ることができ、周囲組織や血管との位置関係を立体的に把握できる

4. リアルタイムに観察できる

心臓の壁や弁の動き、ドプラ法による血流の速さや方向をその場で観察できる

5. 軟部組織の観察に優れている

高周波プローブを用いることで軟部組織を詳細に観察できる



# 超音波検査法の短所

## 1. 骨や空気があると観察の妨げになる

観察範囲に骨や肺の空気、消化管ガスがあると超音波は強く反射し伝搬せず、深部組織や臓器は観察できない

## 2. 観察できる範囲(表示範囲)が狭い

## 3. 被検者の条件で抽出結果が左右される

肥満体型では深部まで超音波が届かなかったり、消化管ガスが貯留しやすいと明瞭に観察できないことがある

## 4. 実施者の技量により診断能に差が生じる





# \* \* \* 訪問看護師のつぶやき \* \* \*

## 1、医師不足

- ・ 医師業務多忙によりタイムリーに報告・指示受けができない。
- ・ 移動困難な寝たきり状態の患者でも、ほんのチョットしたことでも病院に診察に向かわなくてはならない場合があり、移動準備に手間がかかり、患者・家族の負担が大きい。

## 2、介護者不在又は介護能力の不足

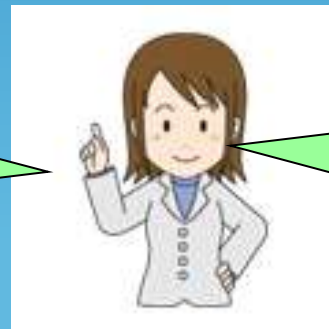
- ・ 在宅患者の環境は様々で、一人暮らしや老老介護により、ほんのチョットしたサポートがあれば、「自宅でその人らしい生活」がぎりぎりまで可能となるのに、本人の意思に反して、入院や施設入所をせざるを得ない状態にある。

人生の終末を「自分の思い描いたシナリオ通り」に過ごせる人は、家族や環境に恵まれたほんの一握りの人である。

在宅患者の多くは、人生の終末に大きな不安を抱えている。

将来の小豆島は、そんな住民で構成される。

こんな「問題」を  
なんとかできないか？



その  
対策は？

# K-MIX関連基盤を生かした実証事業の例 (ドクターコム・テレビ会議システム)

## 特色と主な機能

- 特色**
- ・ K-MIXとの接続による高いセキュリティ
  - ・ 複数地点での、リアルタイムな診療相談が可能
  - ・ 香川県が開発（20～21年度の総務省「地域ICT利活用実証モデル事業」）
  - ・ 震災後、岩手県でも活用

## 機能

- ・ 電子カルテ機能をもつパソコンにカメラを搭載
- ・ 検査結果や診療情報を、現場でカルテに記録し、情報共有



👉 遠隔・在宅医療の推進に活用

# <オリーブナース育成事業開始>



平成24年11月から約6か月間

## <内海病院におけるドクターコム使用による研修>



平成25年1月22日～24日の3日間



小型のカメラ一体型PC



研修室で操作



# 患者様宅で実習



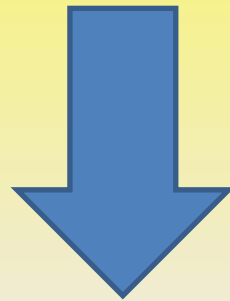
オリーブナース第一期生は資格を得て平成25年春から活動開始

# 研修評価

- eラーニング学習後の確認テスト
- 実習記録
- 実習後の課題レポート
- 出席状況

# プロトコール委員会

オリーブナース業務基準・手順の作成



情報共有と質の向上

# 発熱

\* プロトコルの例

## 基本的アセスメント

□ 基礎疾患・現病歴・既往歴

□ 身体症状の把握

体温、脈拍、呼吸、咳・痰、皮膚・粘膜、意識状態……

□ 行われている処置

ネブライザー、在宅酸素療法、在宅人工呼吸、CVポート……

□ 環境・家族状況

室温、寝衣・寝具等

緊急性なし

看護ケアを実施

水分摂取、保清……

緊急性あり

医師に電話にて状態報告

ドクター・コムを用いて画像伝送

医師の指示の元、検査・処置の実施

腹部超音波検査など

医師への結果報告

# 今後のスケジュール

平成25年

- 3月2日 研修修了 修了証書発行  
各病院に機器配備(ドクターコム)
- 4月27日 香川県「オリーブナース」登録認証式  
香川県知事名の登録証発行
- 5月～ 活動開始  
エビデンス収集開始
- 夏頃 第2期生受講募集・受講開始

平成26年

- 2月 第2期生受講修了 認定・登録
- 3月 第1期生データ集約 内閣府、厚生労働省  
および遠隔医療学会に報告

\*この間随時、検討会開催事業検証(PDCA)

# 今後の課題

- ドクターコムを活用実習の拡充など  
期待される業務内容に沿った研修の充実
- ポータブル超音波など機器の導入・整備
- 実施事例を集めて、効果・問題点の検証
- 実施する診療補助行為の範囲
- オリーブナース研修評価の在り方
- 「オリーブナース」研修修了者の資格認定
- ネットワークづくりとフォローアップ研修
- 診療報酬等での評価

ご清聴有難うございました

